



ヤマト運輸

平成 28 年 7 月 20 日
株式会社ディー・エヌ・エー
ヤマト運輸株式会社

DeNA とヤマト運輸が自動運転を活用した次世代物流サービスの開発に向けた 「ロボネコヤマト」プロジェクトを始動 ～2017 年 3 月から実用実験を開始～

株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区・代表取締役社長兼 CEO：守安 功、以下 DeNA）とヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区・代表取締役社長：長尾 裕、以下ヤマト運輸）は、自動運転を活用した次世代物流サービスの開発を目指し、実用実験の実施にむけた計画策定に合意しました。実用実験のプロジェクト名は「ロボネコヤマト」と呼称し、実施期間は 2017 年 3 月からの 1 年間を予定しています。

DeNA は、インターネットサービスの分野において培ったノウハウと自動運転技術とを連携させ、新しい道路交通サービスの開発や、私有地向けの移動サービスの提供を進めています。

ヤマト運輸は、ライフスタイルの変化などにより受け取りのニーズが多様化していることを受け、お客さまが望む時に望む場所で受け取れるよう、コンビニエンスストアやオープン型宅配ロッカーなどへ受け取り場所を拡大したり、クロネコメンバーズを活用した利便性の拡大を進めてきました。

今回、物流領域での自動運転技術の活用を模索していた DeNA と、より利便性が高くお客さまの生活に寄り添ったサービスを目指すヤマト運輸が協力し、次世代物流サービスの開発を目指した「ロボネコヤマト」プロジェクトを始動する運びとなりました。



ロボネコヤマト

「ロボネコヤマト」プロジェクト ロゴ

今回の「ロボネコヤマト」プロジェクトでは、DeNA の IT 技術を活用した自動運転関連のサービス設計ノウハウとヤマト運輸の物流ネットワークを組み合わせることで、より利便性が高く、自由な生活スタイルを実現する物流サービスを目指します。両社の取り組みは、今後様々な事業者の参画も視野に入れたオープンなプロジェクトとして進めます。

実用実験について

実施時期	2017年3月より1年間を予定
実施場所	国家戦略特区のいずれかの地域を検討中
主な実用実験の内容	<p>「オンデマンド配送サービス」と「買物代行サービス」の2種類のサービスの実用実験を開始する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none">・ オンデマンド配送サービス お客さまが望む時に望む場所で荷物を受け取ることができる配送サービスです。 スマートフォンで荷物の所在地や到着予定時刻の確認も可能です。 共働き夫婦や一人暮らしの方を主な利用者と考えています。・ 買物代行サービス 地域の複数商店の商品をインターネット上で購入し、「オンデマンド配送サービス」にて一括で運んでもらうことができます。小さな子どもを持つ家庭やお年寄りの方を主な利用者と考えています。 <p>実用実験では、お客さまのニーズに応えられているかどうかの検証と、サービス利用におけるお客さまからの細かな要望などの収集を行います。 また、実験期間内で、一部自動運転を導入したサービスなどを展開予定です。</p>
使用車両イメージ	<p>市販車をベースに、後部座席に荷物の保管ボックスを設置した専用車両を使用します。</p>  <p>※デザインは変更になる可能性があります。 ※自動運転導入時の使用車両は未定です。</p>